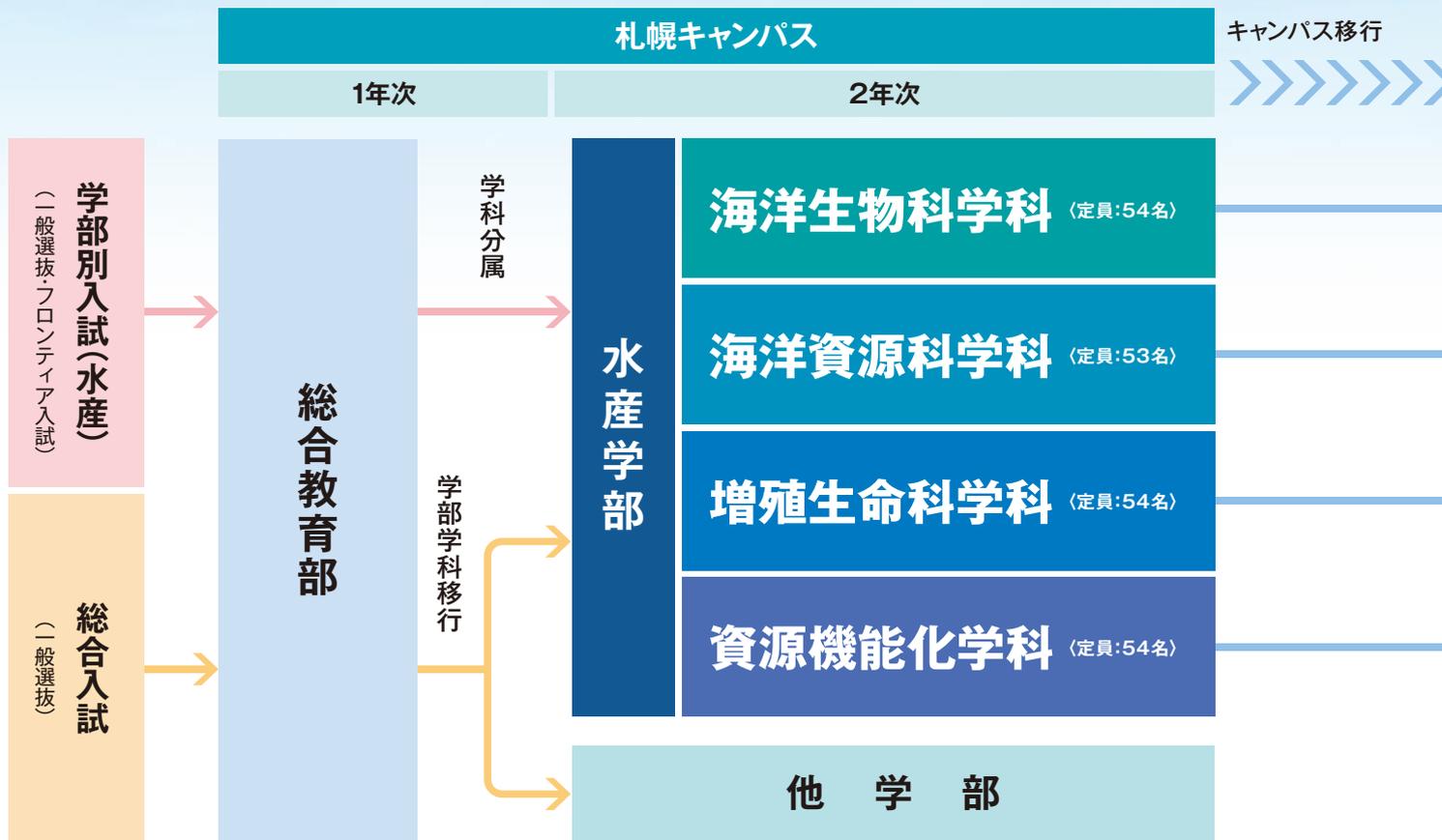


水産学部・水産科学院の入学から卒業までの流れ

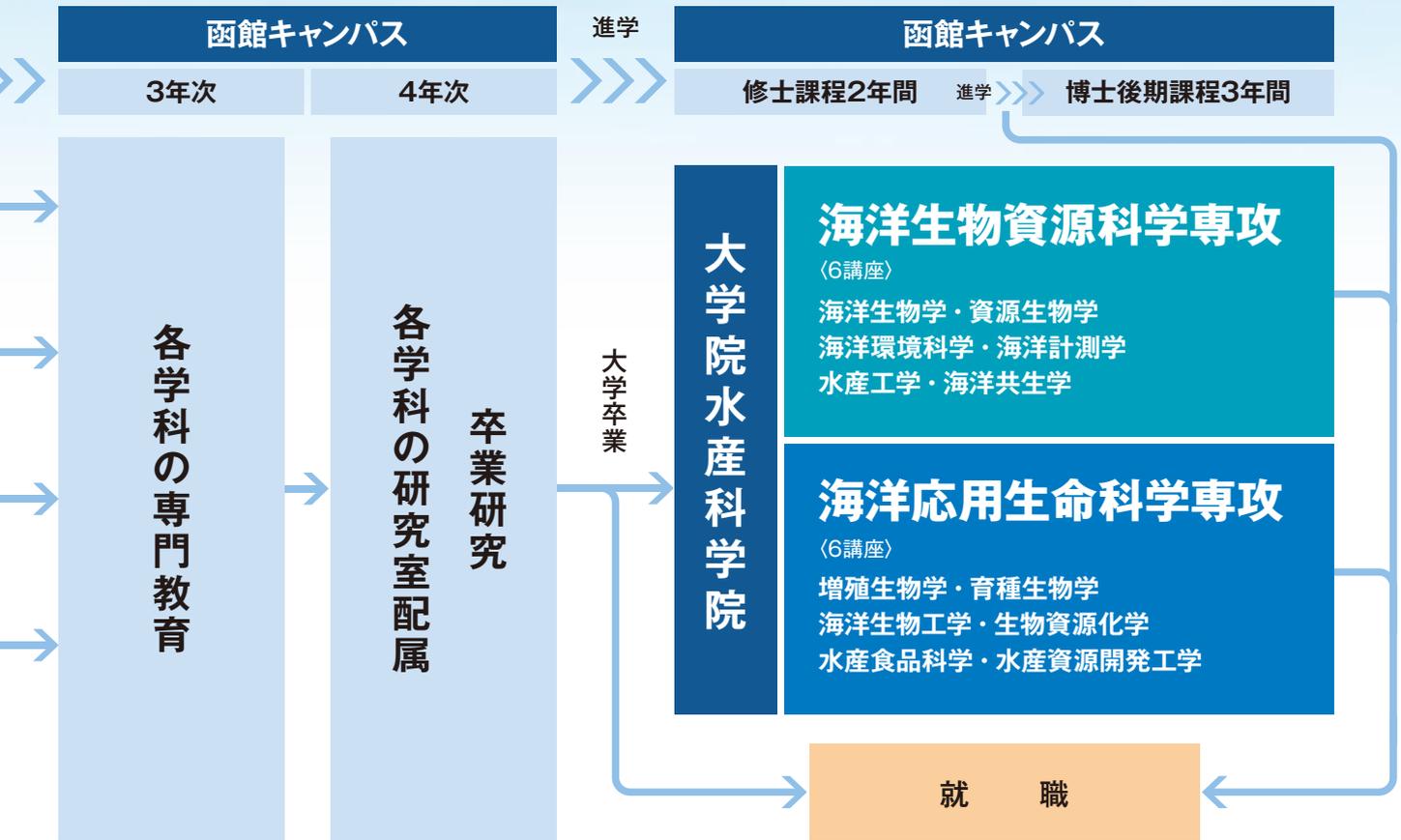


1年次は北海道大学に入学した全ての学生が総合教育部に所属し、大学での学びの基盤を形作ります。2年次進級時に、学科分属が行われるので、何を学びたいか、どの学科で学びたいか、じっくり考えていきましょう。
1年次終了時に、学部別入試入学者は学科分属が、総合入試入学

者は水産学部を含めた各学部・学科への移行が行われます。これらは自分の希望と成績によって決定します。
2年次になると、水産学部の専門的な勉強がいよいよ始まります。3年次以降の函館キャンパスでのさらなる学びに向けて、水産科学の基礎知識を身につけます。

■ キャンパスカレンダー

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
札幌	1年次	○入学式		○北大祭(札幌)			○学部移行ガイダンス ○学部・学科等紹介
	2年次	○2年次進級者ガイダンス	野外巡検(海洋生物)	○北大祭(札幌)		夏季休み(8月上旬～9月下旬)	基礎乗船実習
函館	3年次	函館キャンパス移行式		海洋資源洋上実習(海洋資源)			潜水調査実習
	4年次	○研究室配属	洋上実習		沿岸実習(海洋資源)		○大学院入試



2年次終了時までまでに所定の要件を満たすと、3年次への進級が認められ、函館キャンパスへ移行します。3年次では、午前中は講義、午後は実験を行い、研究に必要な技術、考え方を学習します。各学科で学内外の実験施設をはじめ、海岸、河川、船上、離島など、様々なフィールドでの実習が随時実施されます。4年次になると、各学科の研究室に配属され、卒業研究が始まります。大学生生活の総仕上げとして、卒業研究に打ち込みましょう。

水産学部を卒業した学生の約7割が大学院修士課程に進学します。水産科学院には2つの専攻にそれぞれ6講座が設置されています。修士課程の2年間が終わった後、さらに博士後期課程3年間も待っています。大学院を修了して研究者の道を歩む人、国の機関や地方自治体に就職する人、民間企業に就職する人など、様々な進路があります。

10月	11月	12月	1月	2月	3月
				<ul style="list-style-type: none"> ○学部移行ガイダンス ○学部・学科等紹介 ○学部学科移行手続き 	○学科分属結果発表
○キャンパス移行ガイダンス					○函館キャンパス移行者発表
○北水祭(函館)	<p>水圏生物学実習(海洋生物)</p>	<p>生産プロセス工学実習(資源機能)</p>	<p>微生物学実験(増殖生命)</p>		
<p>北水祭</p>				○大学院入試(2次募集)	<p>卒業式</p>